

犬の飼い方・マナーについて

産業環境課

内線278

最近、犬の無駄吠え、フン、放し飼いなどの苦情が多く寄せられています。犬を飼うには、飼い主が責任を持ち、しっかりとしたしつけを行い、ご近所からの理解を得られるような気配りが大切です。



飼い主が気にならない犬の鳴き声でも、ご近所では大迷惑となつている場合があります。

必要以上に犬が吠える時には何らかの原因があるものです。まめに散歩させ、運動不足によるストレスを解消し、無駄吠えさせないようにしましょう。

犬が無駄吠えをやめない場合は、犬のしつけ教室を利用するなどして、ご近所の生活環境を乱さないように努め、犬が快適な環境で過ごせるように愛情をこめて世話をしましょう。

野焼き行為について

産業環境課

内線278

近頃、野焼きによる苦情が多く寄せられています。野外での廃棄物の焼却は禁止されているため絶対に行わないようにしましょう。なお、農作業によって発生したごみ（作物の食用にならない部分等）の焼却は例外として認められていますが、周辺に住宅がある場合には周囲の住民に迷惑のかわらないよう時間帯や風向きに十分注意して行いましょう。やむを得ず焼却する場合は、湿っていると多くの煙が発生するため十分乾燥させてから焼却するようにしましょう。また、焼却した後は水をかけるなどして必ず火を消すようにしましょう。

野焼きを行っている方には様々な理由があるかと思いますが、土中に埋めたりコンポストを利用するなど焼却以外の適切な処理を心がけましょう。

丹羽消防署

119番

インフルエンザに注意しましょう！

季節性インフルエンザは、毎年冬に流行を繰り返す国内最大の感染症の一つです。したがって、これからインフルエンザ流行の季節を迎える中、感染予防に対する取り組みは非常に重要です。

インフルエンザは、かかった人の咳、くしゃみなどの飛沫とともに放出されたウイルスを吸入したり、手指等を介したりして口から感染する経路があります。ウイルスの侵入を防止するためには、手洗いやうがいのほか、十分な休養とバランスよく栄養をとることにより抵抗力をつけておくことが大切です。

インフルエンザ予防のポイント

- ① 外から帰ったら、丁寧に手洗いうがいをしましょう。
 - ② 人ごみに行く際はマスクを着用しましょう。
 - ③ 咳やくしゃみをするときは、マスクやハンカチなどで口と鼻を覆いましょう。
 - ④ バランスの良い食事をしましょう。
 - ⑤ 十分な睡眠をとりましょう。
- ※ 抵抗力の弱い乳幼児や基礎疾患のある高齢者は重症化しやすいため、十分な予防対策と体調の管理が大切ですので気をつけましょう。

もしもおもちがのどに詰まったら！

1年の中で、おもちを食べる機会が一番多いのが1月です。それと同時に、おもちをのどに詰まらせてしまい、救急搬送される件数も1年で一番多い季節となります。小さい子供やお年寄りがおもちを食べるときは、小さく切ったり、よく噛んだり普段より注意することが必要です。

こんなサインを見逃すな！

<チョークサイン>



窒息をおこし息ができなくなると世界共通でこのようなポーズをします。このサインを見かけたら窒息を疑いすぐに119番通報しましょう。他にも顔が真っ青だったり、声が出なかったりした場合も窒息を疑いましょう。

救急車がくるまでの応急処置！

頭を体より低くさせ、手のひら全体で背中を強くたたきます。それでもおもちが出てこないときは、口の中をのぞいて指でかきだしましょう。※おもちを奥に押し込んでしまう場合もあるので、無理に奥まで指を入れないようにしましょう。

<背部叩打法>



平成30年丹羽郡消防出初式 新年あけましておめでとうございます

本年も、災害のないまちづくりを目指し、誓いも新たに次のおり消防出初式を行います。

皆様のご参観をお待ちしています。

- ▼日時 1月8日（月・祝）午前10時開式
- ▼場所 大口町民会館



▼問い合わせ

丹羽広域事務組合
消防本部 消防課
☎ (95) 5158